



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

第363号

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／伊藤 喜章 編集責任者／大石 和伸 発行日／2020年6月1日 印刷所／小林クリエイト(株)

6月号の内容



- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について 1
- ◆ 会員投稿 2
- ◆ 静岡県臨床検査精度管理調査梱包作業終了報告 3
- ◆ 行事予定 4

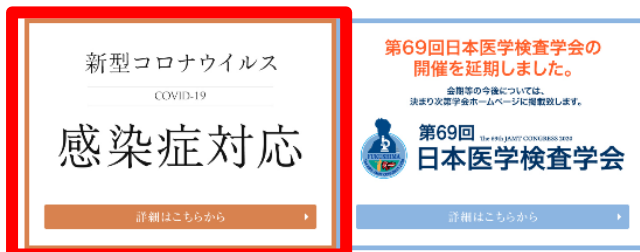


新型コロナウイルス感染症対策について

全国に発令されていた緊急事態宣言が解除されました。しかし、令和2年5月18日付で厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部より、『今後のPCR検査の需要拡大に対応するための検査体制確保について』の名目で「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」(令和2年3月28日(令和2年5月14日変更)新型コロナウイルス感染症対策本部決定)において、「検査体制を踏まえ、手術や医療的処置前などにおいて、当該患者について医師の判断により、PCR等検査が実施できる体制をとる」と示されました。また、日臨技のHPにCOVID-19について宮島会長からのメッセージが掲載されており、私達、臨床検査技師が果たすべきミッションは、各地域や各施設におけるPCR検査体制の構築の支援と検体採取とPCR検査への人的支援をすることであると示しています。

今後、PCR検査の需要拡大に対応できる検査体制を確保することが必要となってきます。尚一層我々検査技師の役割が重要となってきます。

詳細な事柄は、日臨技のHP上『新型コロナウイルスの感染症対応』として掲載されておりますので、ご覧下さい。



私の趣味

匿名希望

私の趣味はバレーボールで、とにかくスパイクが大好き、ボールを床に叩きつける感触が私にとって一番のストレス発散法なのです。そんな私が入社して2年でまさか院内の女子バレーボール部の監督になるなんて思ってもいませんでした。

入社後院内に知り合いも少ない中交流の場を広げようと、私は学生時代から続けているバレーボールの経験を活かして院内のバレーチームの練習に参加することにしました。

残念ながら、男子バレーのチームは人が少なく、女子バレーのみの活動で始めはそのコーチとして参加するようになりました。

目標は、年に一度の日赤スポーツ大会で、中部地区の各赤十字病院対抗戦で優勝または準優勝し全国大会出場することです。1年目の大会はコーチとして、2年目でなんと監督として地区予選に出場しました。どちらも真夏の炎天下の中1日3試合のハードさに負け、残念ながらあと1勝というところで敗退、全国大会出場を果たすことはできませんでした。

バレーボールを始めてから10年以上経ちますが、プレーヤーではなく監督での試合出場は初めての経験で、まず監督ってどうやればいいの？そんな状態から始まり、次第に良い指導者って何？どうすればなれるの？という疑問になり、立派な指導者になりたい！という気持ちが芽生えてきます。今まで中学高校の部活で様々な監督を見てきました。試合中一言も喋らない人もいれば、ずっと指示を出す監督もいる。正解があるかはわかりません。でも単に技術や戦術の指導に優れているだけでは良い指導者とは言えないと思います。そこで私がより良い指導者を目指すうえで大切にしたいことを3つ決めました。

1つ目は「結果ではなく過程を重視すること」

どんな結果であろうと結果に至るまでの努力や行動があるはず、良い結果でも悪い結果でもその原因を一緒に考えようとする。

2つ目は「尊敬すること」

年齢や性別に関係なく、すべての人に尊敬する気持ちを持つ。10人いれば10人の個が存在する、その個性を尊重する。

3つ目は「一緒に楽しむこと」

何よりも自分自身が楽しんでプレーヤーと一緒に楽しむ。

これらのことを意識してこれからもバレーボールを思い切り楽しみたいと思います。



実際に大会で監督を経験して今まで味わったことのない感動や喜びを得ることができました。貴重な経験を積めるこの環境に心から感謝しています。

今はまだ3年目の若手ですがこの先、指導者という経験を仕事の面でも活かせるように努力したいです。

全国大会出場の目標はまだ達成できていないので来年の大会が今からもう待ち遠しいです。

静岡県臨床検査精度管理調査 梱包作業終了報告

| | |
|------|---|
| 事業名 | 令和2年度 静岡県臨床検査精度管理調査 梱包作業 |
| 開催日 | 令和2年5月12日(火) |
| 会場 | 中北薬品 焼津支店 |
| 参加人数 | 14人(中北薬品6名含む) |
| 内 容 | <p>5月12日(火)に中北薬品・焼津営業所をお借りして、静岡県臨床検査精度管理調査試料の梱包作業を行いました。</p> <p>今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言が出される中、事業自体の実施が危ぶまれましたが、何とか試料作成、梱包作業と計画通り進めることができました。関係委員の皆様、ご協力いただきました関係各社の皆様にお礼申し上げます。</p> <p>梱包作業は、感染対策として十分に部屋の換気を行いつつ、出来るだけ密接しないよう、スムーズに作業を終えることができました。5月末には、回答入力締め切り、早々に集計作業に入ります。その後、中間報告へと作業は終わる事無く12/13(日)の報告会へと続きます。今年度より静岡県からの委託事業として、静臨技が事業主導していくことになりましたが、昨年までと同様、静岡県医師会、静岡県健康福祉部と協議を行いながら事業を進めていきます。大変な任務となりますが、静臨技役員、委員一丸となって頑張っていきますので何卒ご支援の程よろしくお願い致します。</p> <p style="text-align: right;">学術部 静岡県臨床検査精度管理調査統括担当 清水憲雄</p> |



研修会参加時には、うがい・手洗い・マスク・アルコール消毒などのコロナ対策を行って下さい。



うがい・手洗い



マスク



アルコール消毒

令和2年6月・7月・8月の行事予定

6月

13日(土) 令和2年度 定時総会 : あざれあ
令和2年度 第2回理事会 : あざれあ

7月

未定 令和2年度 第1回常務理事会・第3回理事会 : 静臨技事務所

8月

尚、以下の予定は新型コロナウイルス感染症への対応により開催を中止します。

6月

13日(土) 第9回 静岡県医学検査学会 : あざれあ
14日(日) 令和2年度 第1回 輸血・細胞治療部門研修会 : あざれあ

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部(編集責任者) 大石和伸まで。E-mail: ooishi.kensou.kensa@gmail.com

本報(抜粋カラー版)をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

☆ 求人情報 ☆

(一社)静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒432-8580 浜松市中区富塚町328 浜松医療センター 臨床検査技術科 佐原卓夫まで。

E-mail: osigoto@samt.or.jp TEL: 053-453-7111 (内線 8421)

情報変更の手続き等について

新入会登録 や、 会員情報・登録施設情報(名称・連絡先)に変更がある場合、日臨技へ申請をお願いします(日臨技HP;入会・退会・会員情報の変更参照)。

責任者・連絡責任者・施設連絡用E-mailアドレスを登録・変更する場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします(静臨技HP;各種申請書を参照)。

静臨技賛助会員入会申請 や、 賛助会員情報(担当者・連絡先)に変更がある場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。

問合せ先:(一社)日本臨床衛生検査技師会 <http://www.jamt.or.jp/>

(一社)静岡県臨床衛生検査技師会(担当:組織部)

TEL: 054-287-6337 FAX: 054-287-4113 E-mail: samtjim@samt.or.jp

2020年6月吉日